

# 陽だまり

H I D A M A R I

ひゅうが市議会だより

日向の未来が見える

9  
月号

2018  
No.155

## エアコン設置実施設計 補正予算可決

### CONTENTS

- 01 29年度決算
- 03 9月定例会
- 09 いっぱん質問
- 18 特集「議会改革の取り組み」

日向はまぐり碁石まつり



陽だまり  
H I D A M A R I

◆お問い合わせ◆  
日向市議会事務局  
〒883-8555 日向市本町10番5号  
TEL: 0982-66-1035 FAX: 0982-52-8148

E-mail: gikai@hyugacity.jp

日向市議会

検索

◆編集：議会広報特別委員会  
◆構成：マウンテン&ハニー  
◆印刷：(有)第一印刷

2018年10月26日発行

## 話を聞かせてください 議会は、どこへでも出かけます

日向市議会は、改革の一環として、市民の皆さんと気軽に意見交換できる機会を設けるよう努めています。おむね5人を越える皆さんから要請があれば、日時等打ち合わせの上、私たちの方から出向きます。お話を伺い、また議会のこともお話しします。

お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先 (議事事務局)

0982-66-1035



次回  
定例会案内

議会傍聴にお越しください

12月定例会は11月30日(金)開会予定です



議会報告会は  
年明け開催予定です

### 今月の表紙

日向はまぐり碁石は本市が全国唯一の生産地です。全国各地から碁石愛好家が集い、碁石盤の滑らかな本物の感触を楽しみながら対局を行う日向はまぐり碁石まつり(9月22日・23日)が、日向市文化交流センターと中央公民館の2会場で開催されました。

大会は実力に合ったクラスに分かれ対局をするため、子どもが大人と対局するクラスもちらほら。時には頭を抱えながらも碁盤を見つめる視線は鋭く、まさに棋士の表情で大会に挑んでいました。この中から、プロ棋士が将来誕生することを楽しみにしています!!



### 編集後記

議会広報特別委員会では、「市民の皆さんに読んでいただき、親しまれる議会だより」に取り組んでいます。改善に改善を重ねリニューアルし、今回で第6号になります。特に今号は決算状況も掲載しました。これからも皆様方のご意見等を取り入れながら、より良い議会だよりを目指します。(木田)

陽だまりは「音訳・点訳ひゅうが「虹の会」」の協力により音訳・点訳されています。

次の場所で利用できます。

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館

あいとびあ / 福祉課 / 社会福祉協議会



## 市議会も参加します!

年に2~3回日向市の大きなイベントに市議会がブースを設け、市民の皆さんと気軽に意見の交換をしております。

どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

### 第37回日向市産業合同フェスタ

日にち 平成30年11月17日(土)・18日(日)

場所 日向市駅前交流広場(ひむかの社)

時間 10時から17時

### 日向市ふれあいフェスタ

日にち 平成30年12月2日(日)

場所 日向市文化交流センター

時間 10時から15時





# 29年度 決算

## 歳出額26億円増 庁舎建設費22億円ほか

前年比

平成30年9月定例会採決日(9月25日)に、決算に係る議案2件・認定13件の議案が提案されました。議案熟読の後、10月1日の本会議で議案質疑を行い、2日間の決算関係資料閲覧後、3日から5日まで委員会で詳細な審査を行いました。

10月10日の本会議で、議案2件(日向市水道事業及び下水道事業会計剰余金の処分及び決算)と、一般会計歳入歳出決算など認定13件を全員一致で可決及び認定しました。

平成29年度決算の一般会計は歳入339億8,600万円、歳出333億7,400万円で、翌年度に繰越す財源を引いて4億5,400万円の黒字決算。歳出総額は、前年度比26億5,600万円の増で、その内22億円が新庁舎建設事業費です。市税等の自主財源は、歳入総額の33%に留まり、前年比0.2%低下しています。

財政の余裕度を示す財政力指数\*は、前年度比0.02ポイント上昇の0.52、財政の弾力性を示す経常収支比率\*は、前年度比0.6ポイント減の93.9%です。総務省基準に照らせば、財政の健全性は保たれています。

### 総務政策委員会

#### 東郷支所の今後のあり方を問う

東郷地域振興課所管では、林業水産課が本庁舎に移り、東郷総合支所が大幅に縮小されているとして、今後の体制について質疑があり、「平成30年度から市内全ての支所あり方について検討を始めています。東郷支所は総合支所ということで若干位置づけが違っているので、慎重な検討が必要と考えています。」との答弁がありました。



▲縮小が進む東郷総合支所

### 対応を求めました!!

#### 必要な人的体制の整備を

消防本部所管、救急体制の整備に関連して、救急体制の強化や分遣所への救急車配備に取り組むことは第2次日向市総合計画にも明記されており、南分遣所については既に移転先も確保済みである。続く東郷分遣所への配備は救急救命士等マンパワーの充足が前提とされている。については、同配備計画を可能な限り早期に実現するために、全庁的な職員体制の見直しも含め、必要な人的体制の整備に努められたい。

#### 行政評価制度の改革を

行政評価制度推進事業に関連して、この制度の目的は、成果説明書の総評に「事業の選択と集中に繋げ、健全な行政運営に努める」と本質の一端が述べられている。しかし、この内容には、成果・活動指標、評価項目、評価方法等の妥当性、また基礎となる評価の一部適当な記載など、目的達成を妨げる多くの問題点を指摘せざるを得ない。については、真に制度目的を達成できるよう事業内容の全面的な改革、充実に努められたい。

### 文教福祉環境委員会

#### 避難行動要支援者名簿の整備状況は

7月の西日本災害では、ほとんどの地区で避難行動要支援者の個別支援計画が未整備であり、問題となった。日向市では7000名余の対象者に通知し、同意者名簿の情報共有承諾者が3000名余になっっている。整備には地域の共助の中で、体制の整備が必要だ。モデル地区の選定等を含め、スピード感をもって取り組んでいく。

#### 高齢者クラブ会員数の現状は

現在日向市の高齢者クラブの会員数の現状は42クラブ、1734名の登録があるが、減少が続いている。今後の対策として同クラブは、社会奉仕活動や、健康づくり活動にも積極的に関わっている中で、会の充実や会員増には協力していく。高齢者クラブのネーミング変更については、理事會に報告して経過を見ている。

#### 個別支援につながる名簿作成を

災害対策基本法の改正による避難行動要支援者名簿作成後の個別支援計画については、地域任せにせず行政主導で進められたい。

#### 保育士確保で安心安全な保育事業を

保育士の確保については、保育士等専門職の採用枠の拡大を図るなどの抜本的対策に努められたい。



### 産業建設水道委員会

#### 橋梁の長寿命化点検の進捗は

橋梁長寿命化事業について質疑があり、「長寿命化事業の判定は近接目視で行い、29年度は100橋実施した。30年度には管理している212橋の点検が終了予定。判定の結果は、212橋の約61%が健全な橋梁、早期措置橋梁が4.7%である。」との答弁がありました。

#### 土地区画整理事業の終了年度は

財光寺南土地区画整理事業の終了年度について質疑があり、「現在、残事業の精査を行い、今後の計画を見直しているが、30年度予算が8億円であり、今後、10億円ベースの事業費であれば、概ね34年には家屋移転が完了すると試算している。地元からは家屋移転を早期にとの要望があがっているので説明をしていく。」との答弁がありました。

### 対応を求めました!!

#### 老朽化対策を急げ

スポーツキャンプ、特にプロ野球1軍等のキャンプは観光産業面では有効であるが、施設の老朽化等で実現していない。そのような中でも高校総体の会場には指定されている。市民のスポーツ振興の視点からも既設施設等の整備は喫緊の課題であり、早急な対応を講じられたい。



▲お倉ヶ浜総合公園のトイレ

\*財政力指数 …… 地方公共団体の財政力を示す指標として用いられる指数のこと。1.0を上回れば、地方交付税が交付されず、下回れば自主財源の比率も落ち、財政に余裕がなくなります。  
\*経常収支比率 …… 地方税や普通交付税など毎年の収入に対し、人件費、扶助費、交際費が占める割合。





みんなことを  
審査し、決めました

人事案件*	条 例*	事件決議*	補正予算*	7件
6件	2件	2件	報告	1件
			剰余金の処分及び決算	2件
			決算認定	13件

計33件の議案が提案

Pick Up

2億2,505万円の補正予算を含む18議案について審議し、  
全員一致で同意または可決しました。

全員一致

総務政策委員会では、消防団の機能別団員に関する質疑があり、「全てOB団員であり、地元の火災を中心に正規の消防団員が出動できない時などに、消火をお願いしている」と答弁がありました。

文教福祉環境委員会では、財光寺の小児科医院「お倉が浜 kidsクリニック」の病児保育施設を視察し、担当医から、受入体制や今後の運営方針について説明を受けました。

産業建設水道委員会では、美郷町、高鍋町、木城町、本市の4市町による広域観光ルート推進事業に関する質疑に対し、木城町と美郷町が中心となり協議を行う中で、師走祭り(美郷町南郷神門で開催)等での宿泊客の受け入れの関係から、この事業に取り組むとの答弁を受けました。

委員会審査とは\*

日本の自治体議会は委員会制度が採用されていて、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言(委員会としての意見・要望)をつけ、それを踏まえて採決が行われます。



委員会  
における審査

委員長報告の中から、抜粋して紹介します



対応を  
求めました!!

総務政策  
委員会

システムの全体像を示せ

基幹システム等の改修に関する予算を提案する際は、システムの全体像、全体計画、これまでの改修経過および改修内容、当該予算の具体的な使途、内容等についての資料提供、説明に努められたい。

総務政策  
委員会



残りの\*合併特例債の今後の  
使い道は

合併特例債(ハード分)は、庁舎建設事業に活用することで概ね発行可能額に達する予定だったが、1億2240万円残っている。旧日向市と東郷町のどちらにも関係し、効果がある事業に充てていく方針。

総務政策  
委員会



個人情報情報を幅広く収集できる  
改正ではないか

その認識はない。宮崎県や宮崎市の条例案を参考に、「要配慮個人情報」を厳密に規定している点に、この点に重きを置いて従来どおり運用していく。(日向市個人情報保護条例及び日向市情報公開条例の一部を改正する条例)

文教福祉  
環境委員会



県北初の病児保育施設の  
開設は

保育事業の充実を図る目的で病児保育を10月から開始する。通常の病児受け入れ以外に、感染症の情報提供や巡回支援等も行う。幼稚園、保育園、認定こども園の29施設で、閑散期に医師と保育士で巡回予定である。

文教福祉  
環境委員会



新滞納整理システム導入の  
メリットは

現在の滞納システムを地方税法の改正部分に対応できるように、システムの入れ替えを行い情報の同一化を図る。



文教福祉  
環境委員会

病児保育について

委託先の施設と常に連携を取りながら利用者が制度を十分活用できるように努められたい。

「ひむかひこばえ学園」の  
ブロック塀への対応を

撤去、改修工事は可能な限り工事費用を下げよう努められたい。

産業建設  
水道委員会



4区に企業誘致等の用地  
取得の内容は

細島工業団地内の未利用地が少なく、企業誘致等の用地確保を図るため、4区の株式会社ピーエス三菱宮崎工場跡地4万5101㎡を4億6500万円で購入する。



産業建設  
水道委員会



富島幹線水路の今計画の  
内容は

コンクリートの経年劣化など施設の強度低下が進んでおり、4期工区の補修・補強工事を行い、農業用水及び生活用水の安全・安定的な供給を図る。工事概要は、平成30年度から5年間に総事業費5億2400万円で583・6mを補修・補強工事を行うもの。本年度事業費は1億4638万4000円である。

産業建設  
水道委員会



工事期間中、工業用水を受水  
する理由は

富島幹線水路工事期間中の1月から2月の59日間、は用水路が使用できないため、工業用水を受水し、水道水に供給する。工業用水は、1㎡あたり10・4円。

\*委員会について... 委員会には、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の3つがあり、日向市議会では、常任委員会として総務政策、文教福祉環境、産業建設水道の3委員会が、特別委員会として、防災対策、公共施設マネジメント、議会改革、議会広報、議員定数削減に関する調査特別委員会の5委員会が活動しています。  
\*合併特例債... 平成の大合併による新市町村建設計画の事業費として特例的に起債できる地方債のこと。事業費の95%に充当でき、国が返済の70%を負担する。発行期限は合併から15年(東日本大震災の被災地は合併から20年)となっている。

\*人事案件... 地方自治法等に基づいて、議会の同意を必要とする人事議案  
\*条 例... 地方公共団体がその自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法の1つ。  
\*事件決議... 日向市議会では、議案のうち条例、予算、人事以外のものを一括して事件決議と呼んでいます。  
\*補正予算... 年度当初の予算(当初予算)に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算。(地方自治法第218条1項)



# 人事案件 全員一致で同意

■議案第54号  
教育委員会委員の任命について

林留美子さん  
任期が平成30年9月30日をもって満了することから、引き続き任命することについて同意しました。

■議案第55号  
公平委員会委員の選任について

足立佳代さん  
公平委員会委員3名のうち、黒木久遠さんの任期が平成30年9月30日をもって満了となることから、後任の委員としての選任に同意しました。

■議案第56号  
固定資産評価審査委員会委員の選任について

黒木一彦さん  
固定資産評価審査委員会委員3名のうち、黒木一さんから平成30年9月30日をもって辞任の申し出があったため、新たに選任することに同意しました。

■議案第57号・第58号・第59号  
人権擁護委員候補者の推薦について

木村朝美さん 本山隆太郎さん 若林里美さん  
人権擁護委員10名のうち、木村朝美さん、日高利夫さん、矢野統さんの3名が平成30年12月31日で任期満了となることから、木村朝美さんには引き続き、また今回退任される2名の方の後任として本山隆太郎さん、若林里美さんを新たに推薦することに同意しました。

# 条例

① 個人情報の定義の改正、  
「要配慮個人情報」の取扱規定等整備

法律改正に伴い関連条例も改正するもの。これまでの「個人情報」の定義がより詳細に規定され、新たに「個人識別符号」として、顔や指紋認証等のデータや旅券番号も含まれます。また「要配慮個人情報」として人種・信条・社会的身分・病歴・前科前歴・犯罪被害情報などが定義されました。個人情報保護のための取扱いや、保有個人情報の開示手続き、罰則に関連する規定を改正しました。

② 認定事務手数料の新設

建築基準法の一部改正に伴う条例改正です。国の定める道の構造や、建築物の規模に適合するものは、建築審査会の審査が不要になります。

また、審査会の同意や公益上の理由を要件に仮設建築物の設置期間を1年以上にできるようにするため、これらの認定手数料を新たに新設します。



## 事件決議

① 財産の取得について

企業誘致の用地確保のため、新たに株式会社ピーエス三菱宮崎工場跡地(45,101㎡、4億6,500万円)を買収します。売主の負担により解体及び撤去を行い、更地の状態にすることが引き渡しの条件になっているとの説明があり、全員一致で可決しました。



▲更地工事が進む工場跡地

② 普通河川井尻谷川の二級河川指定に係る意見について

東郷町羽坂地区の耳川と坪谷川の合流点に、市が管理する普通河川「井尻谷川」が流れ込んでいて、耳川の増水時には濁流が同川を遡って田畑に流れこむため、坪谷川から同川添いに県が堤防を築くことになりました。このため、市は、県から同川の管理を二級河川として県に移管することについて意見を求められていて、異議のない旨回答することについて議会に提案され、全会一致で可決しました。

## 委員会提出議案の審議結果

意見書・提言書名	審査結果
委員会提出議案第4号 日向市議会情報公開条例の一部を改正する条例	可決
委員会提出議案第5号 日向市議会会議規則の一部を改正する規則	

## 請願・陳情と審議結果 市民からの提案として審議しました

新規 請願 第16号  
小水力発電所の建設に関する請願書

■ 請願者  
日向市美々津町5983番地 黒木美光さん

■ 趣旨  
田の原地区では水田に水を供給する水路として1,000mの用水パイプを設置しているが、これを活用して小水力発電を行い、様々な用途に活用することで地域の活性化が期待できる。本事業実現のため多面的な支援や協力をお願いしたい。

結果 継続審査

新規 陳情 第12号  
日向市議会議員の定数削減を求める陳情書

■ 陳情者  
日向市大字財光寺7113-5 日向市上町3番15号  
日向市市長公民館長連合会 日向市経済団体代表世話人  
会長 沖田實美さん 日向商工会議所 会頭 三輪純司さん

■ 趣旨  
日向市の厳しい財政状況に鑑み、日向市議会がみずから改革を推進し日向市の行財政改革の先導役を果たすため、議員定数を現行の22人から18人に削減し、来春の日向市議会選挙より実施すること。

結果 継続審査

新規 陳情 第13号  
後期高齢者の医療費窓口負担について、原則1割負担の継続を求める意見書を国に提出することを求める陳情について

■ 陳情者  
宮崎市和知川原2丁目25-1 宮崎県社会保障推進協議会  
会長 山田秀一さん

■ 趣旨  
後期高齢者の窓口負担の原則2割化は、年金収入も減るなか治療が長期にわたる高齢者の生活を圧迫し、高齢者の命を脅かすことも予想されることから、国に対し、原則1割負担の継続を求める意見書を提出して欲しい。

結果 不採択

新規 陳情 第14号  
日向市塩見権現原区の土地原状回復に関するお願い

■ 陳情者  
日向市大字塩見14383 松木久己さん ほか4名

■ 趣旨  
昭和28年の水害で崩壊した農業用水路を補修するため、当時近隣の山や畑の土地を使用した。そのため現在は土地も低くなり、機械が入らないなど不自由である。土地を昭和28年当時の畑の状況に戻してほしい。

結果 継続審査



9月定例会／追加議案 小中学校普通教室

賛成多数

# エアコン実施設計費用 4,200万円の補正予算が可決

9月25日の本会議で、小中学校普通教室へのエアコン設置のための実施設計費用を含む補正予算が追加提案され、特別委員会で審議を行い、賛成多数で可決しました。来夏までに設置する方向で、準備が進められることになります。



▲基準室温をはるかに超える学校教室

この実施設計は小学校普通教室145教室、中学校同85教室にエアコンを設置するためのものです。年度途中での高額な市単独予算で、財源は、既に平成30年度予算で可決済みで、年度末に積立予定の「日向市総合体育館建設基金」（「スポーツ施設整備事業」）1億円から同額を組み替えるとのこと。設置費用の総額は7億円、ランニングコストは年約3000万円と試算しているとのことでした。

審査のなかで、教室の暑さの実態、子どもたちの現状、財源の確保方法、リース・PFI導入など設置方式、耐用年数、将来的な少子化との整合、また多額を要する予算提案の手続きが不十分なことなど事業の詳細にわたる多くの質疑がありました。これらに対して、この夏、教室は外気温よりほぼ3、4度高く、文部科学省が基準としている室温上限28度をはるかに超える日が多く、また暑さによる体調不良を理由に保健室に来る生徒児童が急増しているなど過酷な現状が報告されました。一方、設置費用の財源については、具体的な答弁はありませんでした。

### GIKAI POINT!

エアコン設置については、9月議会で5人の議員が一般質問しています。

## 過酷！外気温より3、4度高い夏の教室

特別委員会／陳情 「日向市議会議員の定数削減を求める陳情書」について

賛成多数

# 議員定数削減、閉会中の継続審査

この9月定例会に、「日向市議会議員の定数削減を求める陳情書」が提出されました。特別委員会では、10月10日の決算議会議最終日の採決終了後に委員会を開催、10月15日に陳情者を招いてヒアリング及び意見交換会を行いました。今後も特別委員会で審査を行います。本市議会の議員定数は、平成22年6月議会でそれまでの26名から22人に削減され現在に至っています。



▲陳情者を招いてのヒアリング(10月15日)。

「日向市議会はこの間、かなり先進的に議会改革に取り組み、全国議会ランキングで73位、県内1位の評価を得るまでに努力している。そんな中、定数を減らせという陳情が出される理由を理解できない。ぜひ、陳情者に話を聞きたいので閉会中の継続審査にしたい」という動議が提出されました。

これを受けて、ほとんどの議員が賛成する旨の意見を述べ、最後に、陳情の趣旨は尊重・同意するという意味の「趣旨採択」を求める動議も提案されましたが、閉会中の継続審査の動議について採決の結果、賛成多数で可決されました。

## 全会一致で特別委員会設置

一般的に陳情・請願については、所管委員会に付託するところ、問題の大きさに鑑み、議長を除く全員で構成する「議員定数に関する調査特別委員会」を設置して審査することを決定しました。

第1回の特別委員会には、区長公民館長連合会の区長さんら約40人が傍聴する中で、「陳情団体のそれぞれでどのような協議が行われて提出に至っているのか詳しい説明を聞きたいので継続審査が望ましい。また、内容には基本的に賛成だが、議会の抜本的な改革も併せて急務である」などの意見がありました。

## 賛否が分かれた議案と結果

議案名	議員名	結果	議員名																				
			甲斐敏彦	松葉進一	若杉盛二	森腰英信	友石司	治田修司	谷口美春	黒木高広	黒木金喜	近藤勝久	日高和広	三樹喜久代	富井寿一	海野誓生	畝原幸裕	岩切裕	木田吉信	溝口孝	柏田公和	西村豪武	
日向市個人情報保護条例及び日向市情報公開条例の一部を改正する条例		可決								●							●		●			●	
平成30年度日向市一般会計補正予算(5号)		可決																	●				

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。甲斐敏彦議員は議長職のため通常は表決権はありません。

## 討論

### 平成30年度 日向市一般会計補正予算(第5号)

#### 小学校中学校 空調設備整備事業

反対

エアコン設置は理解する。しかしその目的は学習環境の整備にあり、ならば、突然の補正ではなく、これまでの取り組みの一環として実現を目指すべき。国の動向も判然としない中、立案に必要な準備も欠けており、認めがたい。(岩切裕)

賛成

早期設置について一般質問をした。7月に学校において、猛暑での劣悪なる環境を体験し、空調設備の必要性を認識した。児童生徒の健康管理と、学習環境の整備の為には早急なる空調設備の設置は絶対必要である。(松葉進一)

賛成

「暑さの一つの災害である」と言われるなか、エアコンは贅沢品で無く必需品であると考えられる。本市で事故が起こらぬよう、来年度までにスピード感を持って本事業を進めるべく、賛成討論とする。(森腰英信)

賛成

今後とも、猛暑日が予想されており、児童・生徒が快適な環境のもとで、学習できる教育環境づくりは行政の責任である。手順に問題なしとはいえないが、心配される冷房病対策等は、運用の中で検討されたい。(海野誓生)

賛成

俄かな提案には疑問、計画行政が大事だ。各般のデータ分析、健康上の影響問題等事前調査や慎重な対応が望まれる。交付金等の対象となり、児童生徒が快適な環境の下、本市教育のレベルアップに繋がることを期待する。(西村豪武)

反対

### 日向市個人情報保護条例及び日向市情報公開条例の一部を改正する条例

改正前条文では、行政が収集できる個人情報の範囲が狭く限定されていたが、改正案文では、より幅広く収集できるようになっている。個人情報の保護、人権を最大限尊重する立場で改正されるべきで、提案は認められない。(岩切裕)

## 委員会視察って何をしてるの？



文教福祉環境常任委員会



産業建設水道常任委員会



総合防災対策特別委員会

直接現地に行って説明を受けているんだ。現地に行かないとわからないことも沢山あるんだよ。

そう やっちゃ！





▲海中アスレチックの設置が希望される美々津海岸

**西村** 「電力の地産  
小水力発電の  
取り組みを

業が中止され、未整備の状況。現地は前面沖合に消波ブロックが設置され、安全面等から考慮し、海水浴場の適性が高いとは言えない状況だ。施設整備に係る初期費用や整備後の管理運営体制など費用対効果の面で新たな海水浴場等の整備は難しい。

質問の様子を動画で観よう!

**美** 々津海岸に海中アスレチックと海水浴場開設を

西村 豪武 議員

**答** 安全面から適性が高いとは言えず整備、開設は難しい



**西村** 過年度から計画の海岸道路や、町並み保存地区の公共簡易駐車場整備を含め、美々津海岸に間伐材丸太を活用した子ども専用海中アスレチック遊具設置や海水浴場開設のための規制やハードル払拭の対応を問う。

**市長** この海岸は過去に県計画の整備事業が中止され、未整備の状況。現地は前面沖合に消波ブロックが設置され、安全面等から考慮し、海水浴場の適性が高いとは言えない状況だ。施設整備に係る初期費用や整備後の管理運営体制など費用対効果の面で新たな海水浴場等の整備は難しい。

地消と農地や用水の維持管理、公民館活動、伝統芸能等の継承活動に役立てる」という先例にならった取り組みとその設置支援策等について問う。

**市長** 小水力発電施設の設置は、年間を通して流量や一定の落差の確保が必要条件で、維持管理を含めた費用対効果と安定稼働も必要だ。農業用水の活用は受益者の要望とその可能性を踏まえ、今後、研究していきたい。

**メガソーラーのトラブル抑制の対応は**

**西村** 太陽光発電での事業発生に備えた条例整備や田の原地区で発生した電圧フリッカも市民に知らせるべき。市民目線で地元の安全保障が一番ではないか。

**市長** トラブル発生事実報告は受けていない。

**部長** 電圧フリッカは、蛍光灯にちらつきが発生すると聞いている。

**貯**

木場にある木材は津波で流れ出ないか

柏田 公和 議員

**答** 企業独自での対策は厳しい



**柏田** 牧島山の頂上から見ると、貯木場に多量な木材が置いてある。市民からは、あの木材が津波で流れてこないのかという不安の声を聞く。市として、木材が漂流しないための防止対策をどのように考えているのか。

**理事** 企業単独での防災対策は難しい。国・県に、企業の防災対策に何らかの支援はできないか要望している。

企業側の認識は

**柏田** 木材の持ち主である企業には、市民から漂流物に対する不安の声があがっていることを伝えていくのか。

**理事** 平成27年9月の一般質問で提起された後、企業に Outreach して協賛している。しかし、取り扱い量も多く、作業生産効率の面からも企業独自で対応するのは難しいと聞いている。

学校運営協議会の目指す姿は

**柏田** 視察したコミュニティ・スクールの先進地では、予算権が付与されている。



▲海岸近くに積んである木材

た。多くの自治体では人事に関する意見は言うが、人事権は持たない運営形態が主流になっている。日向市では、どのような形の運営協議会を目指しているのか。

**教育長** 平成16年に国が出した学校運営協議会制度の中で、目玉になるのは教職員の人事に意見が言える制度であったが、

質問の様子を動画で観よう!

**成** 年齢の引き下げによる今後の課題は

富井 寿一 議員

**答** 若者の多重債務など、消費者被害が拡大するおそれ



**富井** 18歳から契約当事者になること、小中学校での消費者教育が重要になる。今後の取り組みは。

**教育長** 契約の当事者という視点から考えると、若者の多重債務など消費者被害が拡大するおそれがあり、現在、国においても高等学校において

る消費者教育のさらなる充実に向け、取り組みを加速させている。小学校においては家庭科で金銭の大切さ、計画的な使い方、また、中学校の社会科や技術・家庭科では、金融の仕組みや動き、消費者行政、消費者の基本的な権利と責任などについて現在も学習に取り組んでいる。今後の国の動向も踏まえながら、小中学校における取り組みの充実を図っていききたい。

**富井** 18歳成年で予想される課題は。

**市長** 主に「消費者保護や消費者教育」、「若年者自立支援」、「改正民法の周知活動」、「成人式の時期やあり方」など、本市においても、このような点が課題に



▲全職員を対象に行ったLGBT研修の様子

なるかと考えている。**LGBTへの支援は**  
**富井** 今後は、行政だけでなく、企業との連携も必要ではないか。

**市長** 市内の企業や団体等に対しても研修講師を派遣するなど、LGBTについての理解を深めるための啓発を行っていききたい。

**富井** 相談窓口の設置はできないか。

**市長** 相談窓口は、現在「人権・同和行政推進室」を窓口とし、内容に応じて、県内のLGBT支援団体と連携を図りながら適切な機関を案内している。市民への周知が不十分なので、改めて広く周知していきたい。

質問の様子を動画で観よう!



**全** 小中学校普通教室にエアコン設置を

黒木 高広 議員

**答** 今会期中に提案する



**黒木** 教育現場における熱中症対策としてエアコンの設置が必要と思うがどうか。

**市長** 「安全・安心な環境の中で子どもを守り育む」ことが重要な使命であり、早急に対応すべき課題であると認識している。実施設計にかかる補正予算を追加提案し準備する。

**教育長** 昨今、教室内も高温になり、児童生徒の体調を考慮すると、エアコン設置が必要だと強く感じている。全ての普通教室に設置する方向で検討を進めている。



▲雑草地の避難待避所(細島大師さん上)

**津波時の一時避難場所広場の整備を**

りが必要と思うがどうか。

**黒木** 細島大師上と堀一方今別府の待避場所が雑草地になっている。二次災害が懸念されているので広場の整備が必要だと思うがどうか。

**市長** 待避場所の除草などの維持管理については、市民協働の観点から地区にお願いしている。今後とも、自治会等との連携を深めながら、取り組んでいきたい。

**城山墓園の手すり設置・納骨堂増設を**

民ニーズを把握し納骨堂に限らず、その対応について考えている。

**黒木** 高齢者世帯が増え、お墓参り、管理等に苦労している。墓園内に勾配があり転倒する危険性がある。転倒防止に手す

質問の様子を動画で観よう!

**三樹** 公明党市議団で、「市内の全小中学校の普通教室へのエアコン設置について」の要望書を提出した。その後の取り組みは。



**市長** 今会期中に、実施設計にかかる補正予算を追加提案する方向で準備を進めている。

**三樹** 早期設置や費用の平準化に、リース方式の検討はいかがか。

**教育長** 事業費の平準化を図ることができるとは、市の所有物件にならず、国の交付金の活用が難しい。また、総事業費が高くなるという意見がある。

あり、総合的に判断したい。リース方式で補助金が受けられるよう、県を通じて依頼した。

**障がい者雇用率及び手帳の扱いは適切か**  
**三樹** 最近の障がい者雇用数水増しは、



▲小学生の通学風景

**全** 小中学校の普通教室へのエアコン設置は

三樹 喜久代 議員

**答** 今会期中に、実施設計の補正予算を追加提案予定

障がい者の職業の安定と誰もが社会参加できる「共生社会」を目指す障がい者雇用促進法の趣旨に照らし、あつてはならない。本市の状況は。

**部長** 平成30年度の障がい者雇用率は2・62%。ガイドラインに基づき、現物確認を行っている。

**通学時の重すぎる荷物の軽減対策は**

それぞれの学校で適切に対応するよう指導していきたい。

**三樹** 児童生徒が、通学時に重い荷物を背負い続けることで体への影響が指摘されている。荷物の軽減対策と「置き勉」についての見解は。

質問の様子を動画で観よう!



**松葉** 猛暑による児童生徒の健康管理、また、学習意欲の低下を招かないためにも、空調整備は最優先に取り組む課題であるが、どうか。

**市長** 近年の気温上昇は、児童生徒の学校生活にも大きな影響を及ぼしており、子どもたちが安全・安心に学べる環境を整えるため

**小** 中学校に

**空調設備の早期設置を**

松葉進一 議員

**答** 全ての普通教室に設置する方向で検討している

にも、小中学校の空調整備は早急に取り組むべき課題であると認識している。

**熱中症への対応は**

**松葉** 今夏の児童生徒への熱中症への対応は万全か。



**教育長** 児童生徒の命に関わる喫緊の課題として捉えている。学校では、児童生徒の体調を第一に考え、さまざまな熱中症への対応として、毎朝の健康観察を必ず実施している。体調把握を丁寧に行い、熱中症への注意喚起や指導、水分補給の時間の設定や、こまめな休憩の呼びかけなど、きめ細かに対応してい

る。今後も、日々の気象状況を注視しながら、適切な対応に努めていきたい。

**虐待の未然防止は**

**松葉** 虐待の通告は「国民に課せられた義務」である。早期発見・早期対応も大事だが、未然防止が不可欠。取り組みを問う。

**市長** 本市の29年度の虐待相談件数は32件で、ここ数年減少傾向にある。本市のヘルシースタート事業の一つとして「要保護児童対策地域協議会中学校区

部会」を市全域に設置し、妊娠前から出産後の早い時期において、児童虐待につながる養育不安等に対し、関係機関が連携して支援の充実を図っている。また、出前講座等で未然防止に取り組んでいる。

質問の様子を動画で観よう!



▲「児童相談所全国共通ダイヤル」チラシ





### 南海トラフを見据えて市街化調整区域の見直しを

若杉 盛一 議員

**答** 各地域の実態を把握し、対策を講じていく。

**若杉** 南海トラフ巨大地震、集中豪雨による河川氾濫等自然災害の発生を想定し、塩見、平岩地区が市街化調整区域であることについて、その関係性の認識を問う。

**市長** 現在、日向市津波避難対策緊急事業計画に基づき避難タワーなどの整備に

取り組んでいる。このような中、調整区域内の一部高台のある塩見地区や平岩地区では、津波被害は少ないと考えられるが地震による崖地崩壊や台風による土砂災害が心配される。各地域の実態を把握しながら対策を講じていく。

取得している。このような中、調整区域内の一部高台のある塩見地区や平岩地区では、津波被害は少ないと考えられるが地震による崖地崩壊や台風による土砂災害が心配される。各地域の実態を把握しながら対策を講じていく。

### 「日向市空家等対策計画」の進捗は

若杉 空き家等の所有者や地域住民からの相談状況は。

**部長** 相談は年々増加しており平成29年度は65件であった。その多くは害虫発生、草木の繁茂などの苦情と解体相談である。

**若杉** 空き家を移住・定住の促進、起業支援、コミュニティの拠点として活用できないか。

**部長** 日向市空き家利活用促進事業補助金を設けて活性化を図っているが、所有者の特定ができない

空き家が多いことから、相続登記を推進する必要がある。

**若杉** 盗伐が疑われる相談件数は。

**部長** 県内では平成29年度に42件、30年度は7月末で10件の事例が確認されている。

**市長** 伐採届出に対しては本年4月から独自の事務取扱要領を施行し、森林境界の確認を義務づける誓約書の提出、事業者への説明会と指導を強化している。



▲市に提出する伐採届が盗伐から山林を守る

**市長** 伐採届出に対しては本年4月から独自の事務取扱要領を施行し、森林境界の確認を義務づける誓約書の提出、事業者への説明会と指導を強化している。

質問の様子を動画で観よう!



### 小 中学校のエアコン設置事業の状況を問う

森腰 英信 議員

**答** 全ての普通教室に設置する方向で検討している

### 異常気象への対応を問う

**森腰** 昨今の異常気象を受けて、「防災重点ため池」のハザードマップ作成の進捗状況、災害弱者への対応は。

**市長** 6カ所の「防災重点ため池」のうち、残り5カ所のハザードマップ作成を



**森腰** 小中学校のエアコン設置事業、通学路の危険ブロック塀の状況を問う。

**教育長** エアコン設置には240教室で約7億円の費用がかかるが、全ての普通教室に設置する方向で検討している。スピード感を持って進めることが必要だと考えている。通学路における緊急安全点検の結果、危険性があると思われるブロック塀が200カ所あった。

### 日向市 避難行動要支援者避難支援プラン (全体計画)



▲急がれる避難行動要支援者個別計画

**森腰** ひきこもりの長期化、高齢化が深刻になっているが、

**市長** 日向市生活相談支援センター「心から」には、毎月のように新たな相談が寄せられている。

**教育長** 現在、不登校の子ども達は小学生12名、中学生44名である。適応指導教室での学習を勧めたり、教職員による家庭訪問で学びのサポートを行ったりしている。

質問の様子を動画で観よう!



### 教 職員が長時間労働になる要因を問う

近藤 勝久 議員

**答** 一人あたりの仕事量が多いことに起因



**近藤** 現在、時間管理のため出勤記録を付け管理しているが、今までどう変わったか。また、教職員が長時間労働になる要因をどのように分析しているのか。

**教育長** 7月の調査では、時間外勤務の時間は、小学校が約35時間、中学校は約55時間。教職員の長時間労働は、一人あたりの仕事量が多いことに起因している。記録することで、働き方改革に対する意識が高まっている。

**近藤** 学校における業務改善の中で、学校運営協議会の設置が努力義務化されている。日向市独自のコミュニティ・スクールをどのように考えていくのか。

**市長** 入札参加審査基準に基づく等級の格付けにおいて、市との災害支援協定の締結や、従業員等の消防団活動などの「地域貢献」の分野を、評価対象として加点している。

質問の様子を動画で観よう!



▲コミュニティ・スクールの導入に向けて





▲通学路のブロック塀

**通** 学路におけるブロック塀の安全性確保の推進は

治田 修司 議員

**答** 定期的に点検し通学路の安全確保に努めていきたい



**治田** 文科省から「学校施設におけるブロック塀等の安全点検等状況調査」の依頼が出ていますが、本市の安全性の現状を問う。

**教育長** 6月18日に大阪府を震源とする地震によりブロック塀が倒壊し、通学中の小学4年生の尊い命が奪われた。本市では、同日午後より現状確認を行い、翌日から現地調査を行った。建築基準法に違反しているブロック塀は無いことが分かったが、経年劣化による欠損部分が見受けられ、補修を同時にを行った。今後は定期的に点検し、通学路の安全確保に努めていきたい。

**若年層の自殺対策の強化を**

**治田** 日向市自殺対策行動計画策定委員会の協議内容と携帯電話等を利用した「こころの体温計」の導入について問う。

**市長** 日向市自殺対策行動計画の今年度未策定へ向け、その背景や宮崎県の動向、課題抽出の方法等について協議をしており、8月にアンケート調査を実施した。

本県の相談窓口情報サイトとして「宮崎こころの保健室」や「みやざきこころ青Tネット」がある。システム導入については、今後、調査研究していきたい。

**ヒアリンググループ補聴援助システム導入を**

**治田** ヒアリンググループシステム導入の検討はされているか。

**部長** 議場内の傍聴席部分と「日向市障がい者センター」の会議室に導入している。窓口業務においては、現状の対応で十分な意思疎通が図られていることから、システム導入の検討は行っていない。

質問の様子を動画で観よう!



**提** 言後の地域包括支援センターの機能充実を

谷口 美春 議員

**答**

センター職員の増員を行い相談業務等の機能を強化

学校を含む全ての市民の学習環境の整備は



**谷口** 市議会が市に対し、地域包括支援センターの人員増などを求める提言書を提出したが、その後の具体的な改善は。

**市長** 独自の「医療・介護連携連絡様式」を作成したほか、毎週水曜日に多職種連携による「地域ケア個別会議」を開催。また、センター職員の増員を行い、相談業務等の機能強化を行っている。

**谷口** 教職員の労働時間の実態及び過重業務の解決に向けた具体策は。

**教育長** 今年4月から、手書き用とパソコン入力用のどちらかで教職員の勤務時間の把握を行っている。これまでまとまった休みを取得できないという状況を少しでも改善するため、夏季休業中に学校閉庁時間を設け、休暇を取りやすい環境作りを努めている。

**谷口** 住民の読書権、学習権を保障する場

である図書館の今後の展望は。



▲日向市立図書館

**教育長** 年々増加する蔵書への対応、ゆとりある利用スペースの確保などの点からも、将来的には建て替えが議論されるものと考えている。

**重度障がい児(者)の通院時医療費助成を現物給付に**  
**谷口** 申請にかかる毎月の確認作業の状況と現物給付化に対する市長の見解は。

質問の様子を動画で観よう!



**地** 下保管施設は、最終処分場となるのではないか

海野 誓生 議員

**答** あくまで一時的な保管施設と認識、引き続き国に要望



**海野** 岡山県人形峠環境技術センターでの敷地内埋設による試験研究等は事実上の最終処分場となるとの報道があるが、国の「科学的特性マップ」の公表で、旭化成の地下保管施設も最終処分場となるのではないか。

**市長** 現在、同社が

建設した地下保管施設では、ドラム缶約8000本相当のウラン含有物や汚染の可能性のある廃棄物などが保管されている。この施設は、あくまで一時的な保管施設と認識している。引き続き国に対して、低レベル放射性廃棄物の埋設処分に向けた実施計画の策定と処分の実施を要望していきたい。

**農地の多面的機能維持のために保全管理を**

**海野** 耕作放棄地の実態、農地の再生状況は。

**農業委員会会長** 本市の耕作放棄地は、平成29年度末で121ヘクタール、そのほとんどは再生困難な耕作放棄地である。再生可能な放棄地を発見した場合は指導



▲農地再生が難しい耕作放棄地

を行い、耕作再開や草刈等の保全管理により再生につながっている。

**月80時間を超える教職員には業務改善を**

**海野** 文科省の「学校における働き方改革」に関する緊急対策を受け、本市の取り組みは。

**教育長** 長時間労働の実態を正確に把握するため、出勤時刻の記録による勤務時間の管理を試行的に行い、4月から本格

質問の様子を動画で観よう!



実施している。時期により軽重があることも事実なので、1年を通して取り組み、適切な働き方改革につなげたい。また、小・中学校では、時間外勤務が月80時間を超える教職員には、校長が業務改善の指導・助言、業務の分担などの取り組みを行っている。



# 特集！特別委員会

## 予算・決算審査をPDCAサイクルで

### 議会改革特別委員会は、まる9年。まだまだ、課題は山積みです。

日向市議会の議会改革に関する取り組みは、平成21年の9月議会から、「議会が直面する諸課題の解決に取り組み、議会改革を推進するため」として、9名の委員で構成する議会改革特別委員会を設置したのが始まりです。

平成29年度  
当初予算説明資料

585の事業が掲載、  
全310ページの  
資料です。

**P**  
PLAN  
計画

**D**  
Do  
実行

**C**  
CHECK  
点検

**A**  
ACTION  
行動

平成29年度決算に係る  
主な施策の成果説明書

評価対象は270事業、  
対象外は339事業、  
全476ページの資料です。



▲膨大な決算資料

なかで、際だった改革の一つが、予算・決算審査のPDCAサイクルの確立です。計画（プラン）を立て、それを実行（ドゥー）し、終わったら振り返って点検（チェック）を行い、問題・課題を洗い出して、それらを解決するために新

たな行動（アクション）を起す。日向市議会では、10年ほど前から決算審査資料として「成果説明書」は提出されていたのですが、平成26年度予算審査で「予算説明書」が出されるようになり、これでPDCAサイクルで審査できるようになりました。

平成29年3月制定の議会基本条例も改革の一環ですが、その点検、また政治倫理条例、定数、報酬等、さらに機関議会としての機能強化、市民との対話の場の充実、議員間討議の活性化など、まだまだ課題は山積みです。

**はじめの取り組み**  
最初に、他議会では今なお不正が止まない政務活動費（当時は政務調査費）の使途基準の明確化に取り組みました。また平成23年統一地方選後の議会から議員定数が4人減ったことで4つの委員会運営が難しくなっており、現行の3委員会制度に変えました。

以降、2回の統一地方選挙を挟み、2年ごとに委員が入り替わって、この9月で丸9年。より市民に役立つ議会を目指して、休まず日々真剣に改革の努力を続けて現在に至っています。

予算・決算審査のPDCAサイクル  
なかで、際だった改革の一つが、予算・決算審査のPDCAサイクルの確立です。計画（プラン）を立て、それを実行（ドゥー）し、終わったら振り返って点検（チェック）を行い、問題・課題を洗い出して、それらを解決するために新

上であり、議会もこれに合わせて事業内容、費用対効果等審査の充実をはかっていかなければなりません。  
**これからの議会**  
平成29年3月制定の議会基本条例も改革の一環ですが、その点検、また政治倫理条例、定数、報酬等、さらに機関議会としての機能強化、市民との対話の場の充実、議員間討議の活性化など、まだまだ課題は山積みです。



**答**

市民ファーストの感覚を持って、組織力を強化

**「日**

向市役所文化」の改革を問う

岩切 裕議員

**岩切** 抜きがたい官主導意識、職員中心主義というか、率直に表現すれば「日向市役所文化」としか言いようがない、蔓延するそんな意識・無意識の所作、感覚、考え方、つまり「庁内文化」の打破、改革を問う。

**市長** 職員一人ひとりが市民ファーストの感覚を持ち、「失敗を恐れずにチャレンジする」という意識の醸成が大切なので、今後も職員の能力を最大限に引き出しうる人材育成や人事管理に努め、組織力を強化していきたい。



▲撤去・改修が予定の、ひむかひこばえ学園のブロック塀

**市長** 特に住民の生命・財産に関する課題については、スピード感を持って対応していくことが重要。今後とも、積極的に部局間の連携を図りながら、新たな課題に対応していきたい。

**縦割りではなく総合的に、かつ情報提供を**  
**岩切** 豪雨災害、ため池リスク、地震によるブロック塀倒壊などさまざまな事案に対し、本市ではそれなりに対応していると思うが、問題もある。国・県縦割りでない市としての総合的な取り組みと情報提供の少なさを問う。

質問の様子を動画で観よう!



**部長** 公共施設マネジメント推進会議を中心にガイドラインのとりまとめを進めている。民間事業者への働きかけも重要なので、引き続き、研修会等計画していきたい。

**岩切** これが実現すれば本市では初めてで、事業者も含めた市民に対する啓発・説明も欠かせないが、見通しは。

全国的な話題になっている事案に対しては、市民の関心も大きいので、積極的な情報提供を行ってきたい。

細島小学校改築事業へのPFI導入は

## 今年の行政視察

総務政策委員会

岐阜県 各務原市  
シティプロモーション  
戦略プラン

「選ばれる都市」の実現に向けたシティプロモーション。

愛知県 高浜市  
高浜市総合株式会社  
運営について

高浜市総合サービス株式会社による公共サービス民間委託。

愛知県 江南市  
いこまいCAR  
地域の移動手段として、乗合型タクシーの運行。

文教福祉環境委員会

東京都 杉並区  
コミュニティスクール  
学校運営に、地域の住民、保護者が責任をもって参画。

地産地消の木製玩具をお祝いとして贈呈。

東京都 新宿区  
ウッドスタート  
生まれた赤ちゃんに

埼玉県 和光市  
地域包括ケアシステム「和光方式」  
高齢者等が、元気に地域の中で暮らしていける包括ケア。

産業建設水道委員会

福井県 あわら市  
地域ブランド戦略  
地域ブランドを活かした新たな企業誘致等。

し、インバウンド施策を推進。

滋賀県 彦根市  
インバウンド観光誘客  
2市4町で広域連携

滋賀県 長浜市  
空き家対策  
空き家、空き店舗を資源とし講演会やまち歩きワークショップ。

※PFI(Private Finance Initiative) …… 公共施設などの建設、運営、維持管理等に官民の経営ノウハウや資金を活用し、低コストで良質な公共サービスを提供すること。